



KUMAMOTO CITY

HOSPITAL  
*for the future*



 熊本市民病院  
KUMAMOTO CITY HOSPITAL

〒862-8505 熊本市東区東町4丁目1番60号  
TEL.096-365-1711(代表) FAX.096-365-1712

<http://www.cityhosp-kumamoto.jp/>



病院サイト



看護部特設サイト

看護の力で、立ち向かう  
越えていける 仲間と共に

熊本市民病院 看護部

すべての命を、未来につなげる

### 県総合周産期母子医療センター

総合周産期母子医療センターを有し、ハイリスクの母体や出生後すぐに医療が必要な赤ちゃんを支えてきました。医療と看護の両面から、母子の命と心を守ることを使命として、その役割を果たします。



「断らない」、  
どんなときも

### 地域の二次救急医療機関

24時間・365日、救急の患者さんを受け入れる当院にとって、看護師一人ひとりの「看護力」は非常に重要です。的確な看護を提供し、すべての患者さんとご家族に安心し頼りにしていただけることを目指し、誇りをもって業務に従事しています。

大切な人を  
守るために

### 県内唯一の 第一種感染症指定医療機関

当院は「第一種感染症指定医療機関」としての設備を備えています。感染症医療に関わるすべての職員は、より専門的な知識と技術が求められます。患者さんと私たち自身を守り、適切な看護を提供するために力を尽くします。





## 当院の理念

市民の生命と健康を守るために、安全で良質な医療を提供します

### 熊本市民病院の 目指す姿



#### 女性と子どもに優しい病院

周産期母子医療センターでハイリスクのお母さんと幼い命を守る拠点としての役割を果たします。女性特有の疾患や精神面の支援にも注力しています。



#### 専門性と総合力を活かした病院

当院は幅広い診療部門を有しています。各科が専門性を発揮するとともに、必要であれば他部門横断的な診療を展開し、最適な医療を提供します。



#### 患者さんと誠実に向き合う病院

患者さん一人ひとりを大切に、常に患者さん目線で考え、良質な医療と看護ケアを提供する病院を目指して多職種で協働して支援を行います。



#### 地域の医療機関とともに歩む病院

患者サポートセンターを設置しており、患者さんやご家族が安心して社会復帰ができるように支援をしていきます。地域の医療機関と連携して切れ目のない医療を提供します。



#### 災害に強い病院

熊本地震の経験を教訓に、最新の免震装置や耐震性のある受水槽等を設置しました。その他様々な整備の検討を行い、発災後も診療を継続できる環境を実現しています。

## 看護部理念

皆様が「ここでよかった」と思える看護を行います

### 看護部の特徴

新人看護師  
離職率0%  
※過去数年間実績

教育体制の  
充実

アットホームな  
雰囲気

希望に沿った  
キャリアプラン

### 看護部長挨拶



#### フレッシュな看護師たちとともに、当院らしい看護を作りたい

良質な医療と安心な療養生活の実現に、看護の力は欠かせません。当院の看護部は、看護理念である【皆様が「ここで良かった」と思える看護を行います】を実感いただけるよう、看護の専門性を発揮し、質の高い看護の提供に努めています。若い看護師の方にもぜひ力を発揮していただき、一緒に当院の看護を作っていければと願っています。

看護部長 桑原 美保

許可病床数	388床(一般病床380床、感染症病床8床(1種:2床、2種:6床))				
診療科	<p>【小児・周産期医療部門】 新生児内科 / 小児科 / 小児循環器内科 / 小児心臓外科 / 小児外科 / 産科</p> <p>【外科系部門】 消化器外科 / 乳腺・内分泌外科 / 呼吸器外科 / 婦人科 / 整形外科 / 脳神経外科 / 皮膚科 / 泌尿器科 / 眼科 / 耳鼻咽喉科 / 歯科口腔外科 / リハビリテーション科</p> <p>【内科系部門】 脳神経内科 / 呼吸器内科 / 消化器内科 / 循環器内科 / 血液・腫瘍内科 / 腎臓内科 / 代謝内科 / 感染症内科 / 精神科</p> <p>【中央診療部門】 放射線科 / 麻酔科 / 救急科 / 集中治療科 / 病理診断科</p>				
看護体制	10:1	看護提供方式	固定チームナーシング+受け持ち制	勤務単位	12
勤務体制	変則二交代制勤務 【日勤】8:30~17:15 【夜勤】19:00~9:00 (早出・遅出・ロング日勤等の勤務あり)				

# EDUCATION

新人が自分らしく成長できる



## 2週間の本庁研修

本庁研修とは、地方公務員の位置づけになる当院の看護職が、熊本市役所で受ける研修です。同期入職者とのグループワークのほか、マナーや電話対応などを学びます。病院以外での研修は、医療人であると同時に社会人であるということを感じさせてくれる、大切な機会となります。

## 本庁研修を終えて



### 看護師として、社会人として 成長したいと感じました

全般に楽しくも学びの多かった本庁研修ですが、特に重要と感じたのは、個人情報の管理に関する研修です。病院も個人情報を扱う場所であること、その重要性も含めて認識を新たにすることができました。本庁研修は、看護師は医療人であると同時に社会人であることを気づかせてくれました。今後は看護師として、そして社会人として、成長していきたいと思えます。

## 教育理念

自ら考え行動する、自律した看護職員の育成

## 新卒研修プログラム



## Point



### 1年間研修を実施しラダー教育と連動

入職1年目は新規採用者用の研修、2年目以降はキャリア開発ラダー別プログラムに基づいた研修を実施します。自身のラダーとキャリアプランに応じた研鑽により、着実に成長することができます。



### チューターシップ

新人看護職員に決まった相談相手(チューター)を配置し、仕事の仕方や学習方法、悩み事などの精神面や生活など広範囲にわたり相談や支援を行います。

## 経験者採用看護師



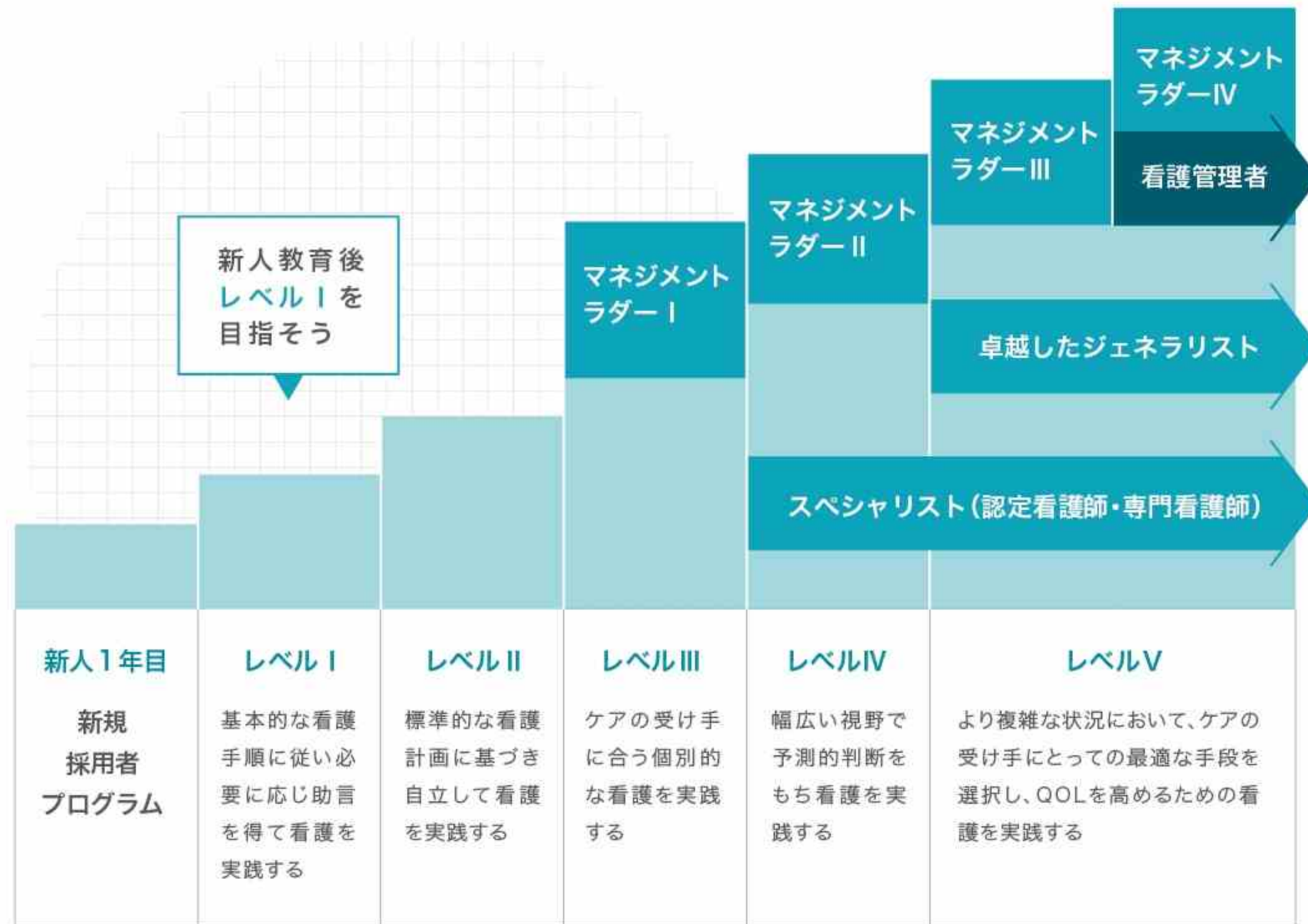
### 働きやすさは言うことなし。 この環境で目指すナース像を実現したい

子育てと仕事の両立が困難で前病院を退職するも、「看護職であり続けたい」という強い思いがあり、当院に再就職しました。当院は産休・育休以外の各種休暇、院内保育所など充実した支援があり、設備、環境、福利厚生の方でも申し分ありません。「災害支援ナース」を目指し、この病院で働き続けたいと思えます。

# CAREER SUPPORT

一人ひとりに寄り添ったキャリアサポート

## キャリア開発ラダー



### 認定看護管理者

・認定看護管理者(4名)

### 専門看護師

・小児専門看護師(1名)



### 認定看護師

- ・手術看護認定看護師(1名)
- ・糖尿病看護認定看護師(1名)
- ・集中ケア認定看護師(2名)
- ・新生児集中ケア認定看護師(2名)
- ・認知症看護認定看護師(2名)
- ・脳卒中リハビリテーション看護認定看護師(1名)
- ・感染管理認定看護師(1名)
- ・皮膚・排泄ケア認定看護師(1名)
- ・救急看護認定看護師(1名)
- ・緩和ケア認定看護師(2名)



## スペシャリスト

「根拠に基づく看護がしたい」  
思いを胸に資格取得へ

新人の頃から携わってきた脳卒中看護。より専門性を高めたいとの考えから認定看護師を目指しました。現在は、根拠に基づく看護の実践や他の看護職への指導など、専門知識を活かして働く日々充実を感じています。

## 管理者

より質の高い医療サービスの提供を目指し、チームを大切にする

2011年、認定看護管理者ファーストレベルを取得しました。今の喜びは、患者さんの満足と頼もしく成長する職員の姿。管理者の立場からチームを見、より質の高い医療サービスの提供を目指して努力しています。



## ジェネラリスト

多種多様な患者さんと関わり、  
一人ひとりに的確な看護を心がける

当院に勤務して20年。現在は救急外来で、多様な疾患や背景を持つ患者さんと接しています。短時間で判断し、的確な看護を提供することにやりがいを感じます。今後は終末期や在宅看護などで経験を活かせればと思います。



